



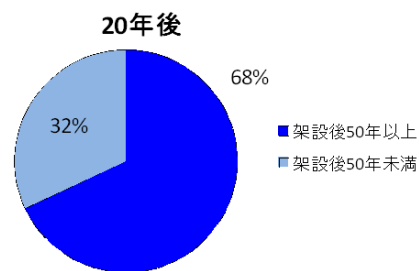
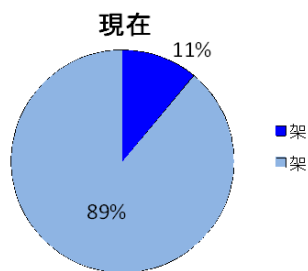
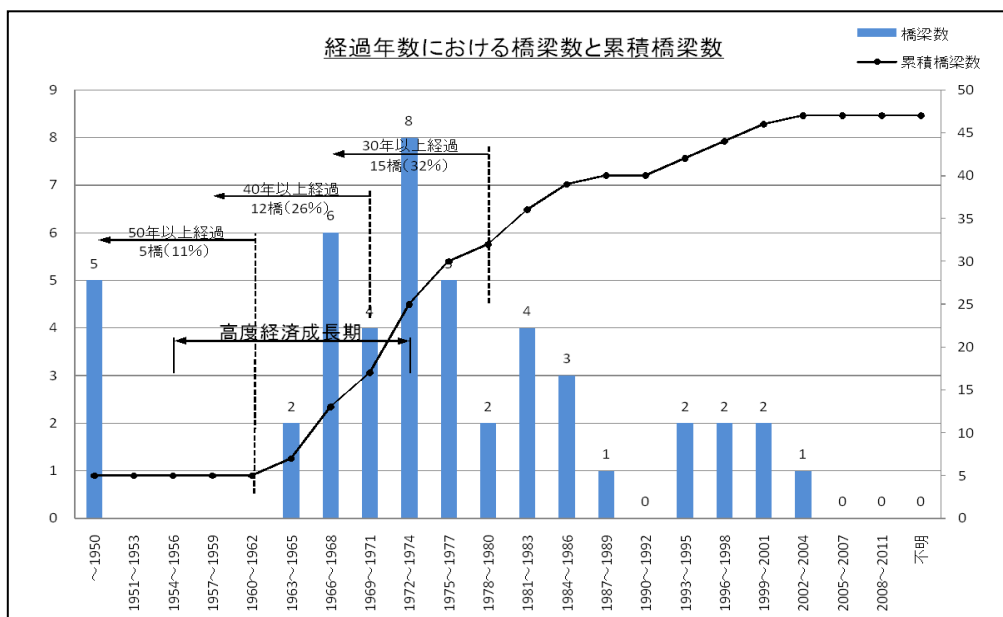
道路橋長寿命化修繕計画

1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

○本町が管理する橋梁のうち、橋長 15m以下の道路橋は現在 92 橋あります。今年度策定対象橋梁は 47 橋であり、このうち建設後50年を経過する高齢化橋梁は5橋で全体の 11%を占めます。今後20年後には、この割合が68%を占め、急速に高齢化橋梁が増大します。

○このような背景から今後、増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費に対し、可能な限りのコスト縮減への取り組みが不可欠であります。



供用後 50 年以上の橋梁の推移

2) 目的

○みやこ町は、限られた予算の中で道路交通の安全性・信頼性を確保する上で、これまでの『対処療法型修繕』から、『計画的かつ、予防保全型修繕』に転換を図り、長寿命化による維持管理コスト縮減を図ります。

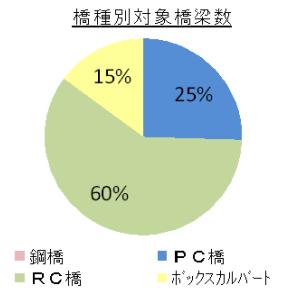
2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁(橋長 15m 以下)

○みやこ町が管理する橋梁数と平成22年度修繕計画策定橋梁数を道路等級別に示します。

○今年度は、橋長 15m 以下の橋梁のうち47橋を修繕計画策定橋梁の対象としました。

○対象橋梁 47 橋の橋種別内訳を以下のグラフに示します。

	市町村道			合計
	1級	2級	その他	
全管理橋梁数	14	30	121	165
計画対象橋梁数	14	30	121	165
H21までの計画策定橋梁数	10	13	50	73
H22計画策定橋梁数	3	11	33	47



3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

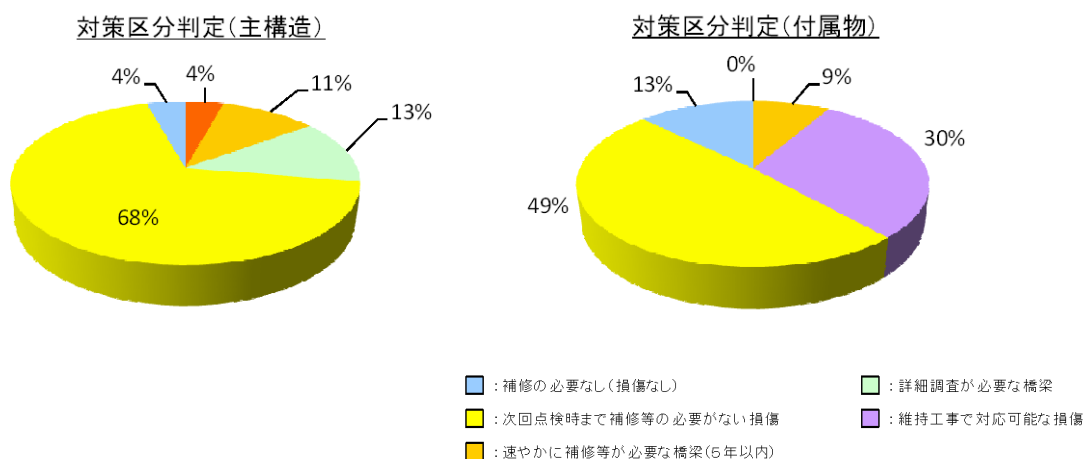
1) 健全度の把握の基本的な方針

○健全度の把握については、橋梁の架設年度や立地条件等を十分考慮して実施するとともに、国土交通省国土技術政策総合研究所策定の「道路橋基礎データ収集要領(案)」に基づいて定期的
に実施し、橋梁の損傷を早期に把握します。

2) 健全度の現状

○みやこ町は平成21年度に対象橋梁(73橋)について定期点検を実施しました。

○以下に対象橋梁73橋の損傷状況(対策の必要性)をグラフで示します。



3) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

○橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、パトロール、清掃などの実施を徹底
します。

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

1) コスト縮減の基本方針

○損傷の事前予測や劣化予測を行い、予防的な修繕等の実施を徹底することにより、修繕・架替えに係る事業費の大規模化及び高コスト化を回避し、トータルコストの縮減を図ります。

2) 点検計画（定期点検）

○みやこ町では損傷の早期把握を目的に、今後も5年間隔で定期点検を実施する方針です。

3) 対象橋梁の修繕計画

○みやこ町の地域特性を勘案し、①損傷状況、②橋梁特性、③第三者被害の観点より、対象橋梁の修繕の優先順位付けを行いました。

4) 架替え予定橋梁及び、水没予定橋梁

○『釜之河内1号橋』は道路改良のため、架替え工事を予定しております。

○『明賀谷橋』は、伊良原ダム建設により水没予定ですが、廃橋となるまでは、維持管理を継続します。

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

○対象橋梁について基本方針を基に、今後10年間（短期計画）の概ねの修繕計画を検討しました。点検結果より、早期に対処すべき橋梁の修繕を優先しつつ、予防保全的な修繕へ転換していく計画としました。

○尚、本計画は修繕事業費の制約や日常的なパトロール等より、各橋梁の損傷状況を判断しつつ、修繕時期の見直しを行っていきます。

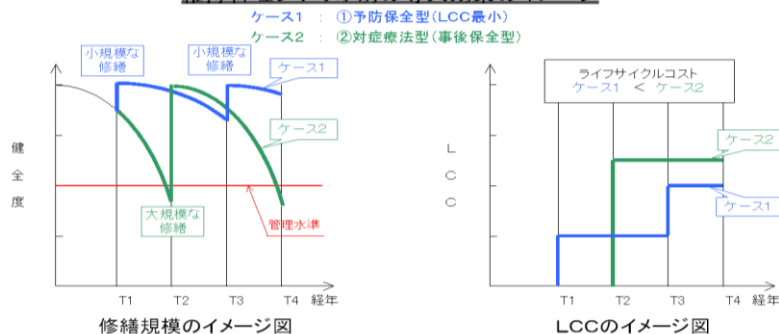
番号	橋梁名	道路種別	路線名	橋長 (m)	上部工形式	架設年度	供用年数	最終点検年次	対策の内容・時期													
									H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32				
34	長養橋	2級	惣社・長養線	10.30	RC橋	1932	79	2009	上部工補修												次回点検	
47	谷口橋	2級	本庄・高座線	6.60	RC橋	1964	47	2009		主桁補修												次回点検
40	荒谷橋	他	荒谷・小池谷線	6.10	RC橋	1968	43	2009		下部工補修												次回点検
4	折戸橋	他	ハンデ・前田線	8.30	RC橋	1933	78	2009			主桁補修											次回点検
31	古江橋	他	山下線	11.60	RC橋	1966	45	2009			床版補修											次回点検
43	十百橋	他	桶・十百線	4.80	RC橋	1965	46	2009			床版補修											次回点検
24	川田橋	他	山口・木山崎線	5.70	RC橋	1966	45	2009				床版補修										次回点検
7	宇土橋	2級	茶屋ノ下・溝ノ上線	6.10	RC橋	1967	44	2009				下部工補修										次回点検
5	徳正寺橋	他	正徳寺線	11.10	RC橋	1967	44	2009					主桁補修									
13	池ノ口橋	他	幸ノ前・アミ原線	12.50	PC橋	1977	34	2009						主桁・下部工補修								
20	一本橋	他	下地用・苅場線	11.50	PC橋	1980	31	2009						下部工補修								
45	明賀谷橋	1級	燈畑・釜之河内線	10.40	PC橋	1970	41	2009						次回点検								
35	彦徳橋	2級	荒谷・彦徳線	9.62	コンクリート	1972	39	2009						主桁補修								
46	松坂橋	2級	大村・松坂線	8.60	RC橋	1972	39	2009	防護欄交換					次回点検								部材補修
15	味見橋	他	屋敷・味見線	5.90	RC橋	1937	74	2009	防護欄交換					次回点検								部材補修
2	矢山橋	他	川バタ・追筋敷線	6.10	RC橋	1969	42	2009	防護欄交換					次回点検								部材補修
17	境橋	2級	黒田原・深治線	6.40	RC橋	1930	81	2009						次回点検								部材補修
27	御手水橋	2級	才毛・千休田線	7.20	RC橋	1967	44	2009						次回点検								部材補修
19	善提橋	1級	坂ノ下・屋敷敷線	8.50	コンクリート	1979	32	2009						次回点検								部材補修
8	浦河内橋	2級	茶屋ノ下・溝ノ上線	9.00	PC橋	1973	38	2009						次回点検								部材補修
37	エゴ橋	他	節丸・エゴ・平原線	6.00	RC橋	1973	38	2009						次回点検								部材補修

■ : 事後保全の対策 ■ : 予防保全の対策

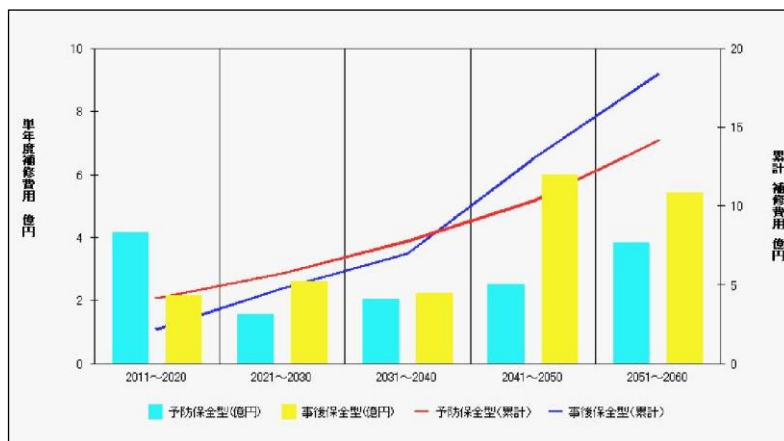
6. 長寿命化修繕計画による効果

○従来の『事後保全型の維持管理』（損傷が深刻化してから大規模な修繕を実施）から、『予防保全型の維持管理』（損傷状況を把握した上で早期の修繕を実施）に転換することで、橋梁の長寿命化、修繕コストの縮減が図れます。

維持管理シナリオ別の導入効果のイメージ



○みやこ町が管理する47橋について、将来の事業費予測を行った結果、修繕・架替えに要する経費については、今後50年間で19億円→14億円(-5億円)となり、約3割の縮減が見込まれます。



7. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門的な知識を有する者

1) 計画策定担当部署

○みやこ町 建設課 建設係

TEL : 0930-32-6007

2) 意見を聴取した学識経験者等の専門的な知識を有する者

○西日本工業大学 総合システム工学科 環境建設系

講師 早川 信介

